



### 急流との対話

川は生きている。それは人間の人生に似ている。そしていつも同じ顔ではない。七人の若者は彼女に会いにやって来た。そして今、彼らは楽しげに彼女と話をしている。きのうまでは千曲川そして今日は、信濃川。

G（グレード）3の瀬を下る。グレードとは瀬の等級で1～10まであり数が多くなるに従って困難になる。



富士川を遊ぶ



千曲川 上田周辺にて



風まかせ  
信濃川



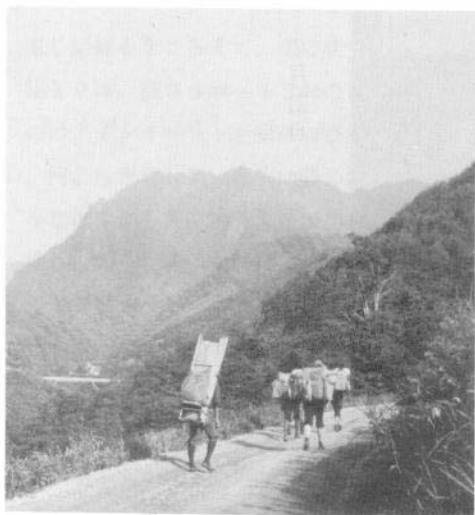
7月21日  
我々は富士川にやって来た

瀬の中をファルト・ボートを引いて遊ぶ  
隊員 2日目からこの調子では……………



甲府めざして遡れ！ 遡れ！





### 山越え

後方に見えるのは鶏冠尾根



沢登り 東沢上部にて



### 千曲川

堰堤を越える 何個もあるうちのほんの一つ



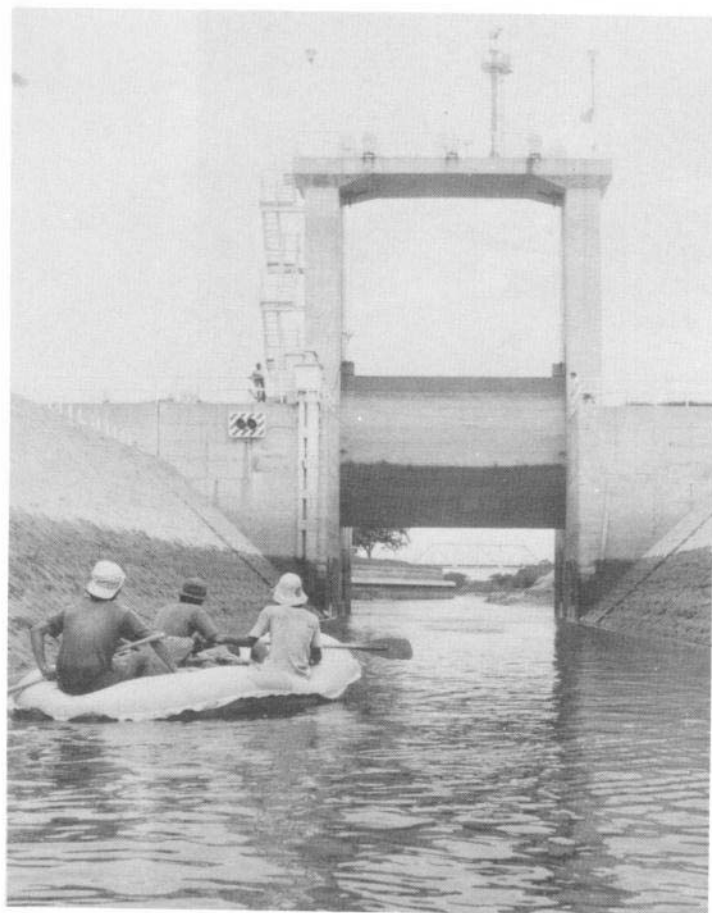
川を下り始めて初めての瀬 **G4** (居食周辺にて)



かような浅瀬がいく度となく我々の航行を妨げる

解体・組み立ての連続技





旧信濃川へ  
めざすは日本海（大河津開門にて）

## ゴール

31日間の旅もあと300mで  
で終ろうとしている  
（新潟港にて）

